

様式第4号(第6条関係)

平成31年3月27日

菊池市議会議員

柘原 賢一 様

議員名 福島 英徳

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定に基づき、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 200,000 円

2 支出

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
会議研修費		
調査研究費		
資料作成費	380	行政文書開示に係るコピー代
資料購入費	28,424	セミナー4講座の資料代、地方議会運営辞典、議員必携
広報費	215,724	個人広報の印刷および発送代
広聴費		
人件費		
事務所費		
要請・陳情活動費		
合計	244,528	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



№ 002262

一般 会計		30 年度					
納入者		住所			番地		
		氏名 福島 英徳			様		
金額				¥	3	8	0 円
但し 行政文書関係に係る フロイデ12						領収印	
上記の金額を領収しました。 平成 30 年 11 月 21 日							
菊池市 出納員・会計職員		氏名 総務課長 中尾 孝浩					

A①発払	お客先 サービスセンター	〒ナビダイヤル 0570(200)900 フリーダイヤル 0120(01)9025
郵便番号 115-0051	送り状番号 4286-3205-2144	
電話番号 [REDACTED]	英字日付 年 月 日	お届け予定日 月 日
東京都 北区浮間4丁目 15-3 シャトランサイトービル101 有限会社エムエイブランニング	お届け希望日時 8月 4日 午前中	
氏名 [REDACTED] 様	品名印刷物	
電話番号 [REDACTED]	ゴルフ スキー 空 クラブ用品 プレ・競馬用具類	
〒861-1357 熊本県 菊池市七城町高田	集荷・持込	送料・保険、配達料—ドコモ電子メール—
氏名 福庭 英徳 様	サイズ 80 80 100 120 140 180	速達 数量 合計
コピー不可	期日コード	合計
	取組店・CV6名	送料番号

上記の金額を元にご提供しました。本報をもって領収証に代用することがあります。
本会館の発行部数は30万です。そのうち新聞、雑誌、資料などは別冊として別途発行の品目の外扱いになります。なお、その他は電算処理によります。

選送料一万円未満 送り状使用期限 2018年09月01日

宏觀費

領 収 証

福島 英徳 様 30 年 11 月 1 日

★

¥20,000

但し 11/1.2 「10周年記念特別セミナー in 東京」
4講座 資料・音声データ代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会 
〒532-0004大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06 (7878) 6297

福島 英徳 様 領 収 証

¥ 5, 4 0 0 - (内消費税 ¥400)

2013年06月24日(日) 株式会社 明林堂書店
但し 地方議員選挙研究 本社：大分県
別府市山の手町15-15
上記金額確かに領収致しました。 発行店：麻生田店
TEL. 096-338-1611
064-1-667072-4000674

係 印

(この領収証は感熱紙を使用しております。保管には十分注意してください。)

福島 英徳 様 領 収 証

¥ 3, 0 2 4 - (内消費税 ¥224)

2018年06月18日(月) 株式会社 明林堂書店
但し 議員必携 本社：大分県
別府市山の手町15-15
上記金額確かに領収致しました。 発行店：麻生田店
TEL. 096-338-1611
064-1-665804-4001701

係 印

(この領収証は感熱紙を使用しております。保管には十分注意してください。)

請求書

橋本印刷

代表社員 橋本昌宣

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

〔振込先〕 (シ) ハシモトインサツ ハシモトマサノブ

☐ 肥後銀行 泗水支店 (普通 49191)

☐ 菊池地域農協 泗水中央支所 (普通 8817821)

☐ 菊池地域農協 合志中央支所 (普通 9923101)

福島ひでのり 様	年 月 日 30 7 31
----------	----------------------

下記の通りご請求申し上げます。

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
市政活動通信	1,800	枚	11.5	20,700	
小 計					
消 費 税				1,656	
税 込 合 計				22,356	

領 収 証

No. 000605

福島英徳 様

30 年 7 月 31 日

金 額

22,356

但し

として上記金額正に領収致しました。

収 入
印 紙

取扱者印

この領収証に番号、取
扱者印のないものは無効

HASHIMOTO PRINTING

橋本印刷

代表社員 橋本昌宣

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1
TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp

領収証 福島 秀憲 様 No. _____

金額

¥47913-

但 PM作業代として

2018年 8月 16日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額 44,363

消費税額等(8%) 3,550

北区浮間4-15-3
シャトランサイト-101

(有)エムケイプランニング

コクヨ ウケ-695

領収証 福島 秀憲 様 No. _____

金額

¥70189-

但 PM作業代として

2018年 10月 24日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

北区浮間4-15-3
シャトランサイト-101

(有)エムケイプランニング

コクヨ ウケ-695

領収証 福島 秀憲 様 No. _____

金額

73721-

但 PM作業代として

2019年 1月 29日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

北区浮間4-15-3
シャトランサイト-101

(有)エムケイプランニング

コクヨ ウケ-695

御請求書

平成30年8月6日 NO.34

福島 秀憲 様

有限会社 エムケイプランニング
東京都北区浮間 4-15-8

シヤトランサイトー101

TEL 03-3967-7067

FAX 03-3967-7290

E-mail kamiya@mk-p.co.jp

御請求金額 ￥47,913

上記の通り御請求申し上げます。

銀行振込をご指定の場合、下記口座のいずれかにお振込ください。

三菱UFJ銀行 赤羽駅前支店 (177) 普通 0935320

城北信用金庫 浮間支店 (032) 普通 5013126

滝野川信用金庫 浮間支店 (010) 普通 8942027

内 容	部 数	単 価	金 額
市政活動通信 vol.1			
シール貼り	525	5	2,625
封入1点	525	3	1,575
三つ折り	525	3	1,575
シール打出手数料	525	3	1,575
長3 OPP封筒	525	2.5	1,313
メール便	525	68	35,700
【小 計】			44,363
【消費税】			3,550
【合計額】			47,913

御請求書

平成30年10月10日 NO.49

福島 秀憲 様

有限会社 エムケイプランニング
東京都北区浮間 4-15-3

シヤトランサイトー101

TEL 03-3967-7067

FAX 03-3967-7290

E-mail kamiya@mk-p.co.jp

御請求金額 ￥70,189

上記の通り御請求申し上げます。

銀行振込をご指定の場合、下記口座のいずれかにお振込ください。

三菱UFJ銀行 赤羽駅前支店 (177) 普通 0935320

城北信用金庫 浮間支店 (032) 普通 5013126

滝野川信用金庫 浮間支店 (010) 普通 8942027

内 容	部 数	単 価	金 額
市政活動通信 vol.2			
シール貼り	534	4	2,136
封入1点	534	4	2,136
シール打出費	534	3	1,602
A4 OPP封筒	534	4.5	2,403
メール便	534	68	36,312
A3 両面カラー コート90Kg	1,800	10.5	18,900
残物返却	1	1,500	1,500
【小 計】			64,989
【消費税】			5,200
【合計額】			70,189

御請求書

平成31年1月16日 NO.76

福島 秀憲 様

有限会社 エムケイプラン
東京都北区浮間 4-15

シヤトランサイトー101

TEL 03-3967-7067

FAX 03-3967-7290

E-mail kamiya@mk-p.co.jp

御請求金額 ￥73,721

上記の通り御請求申し上げます。

銀行振込をご指定の場合、下記口座のいずれかにお振込ください。

三菱UFJ銀行 赤羽駅前支店 (177) 普通 0935320

城北信用金庫 浮間支店 (032) 普通 5013126

滝野川信用金庫 浮間支店 (010) 普通 8942027

内 容	部 数	単 価	金 額
市政活動通信 vol.3			
シール貼り	557	4	2,228
封入1点	557	4	2,228
シール打出費	557	3	1,671
A4 OPP封筒	557	4.5	2,507
メール便	557	68	37,876
A3 両面カラー コート90Kg	1,800	10.5	18,900
チラシ配送費	1	2,000	2,000
残物配送費	1	850	850
【小 計】			68,260
【消費税】			5,461
【合計額】			73,721

市政

菊池市政に民間企業での経験を！

意思決定・政策のチェックの場に
培った視点を活かします

活動通信

平成30年6月議会 vol.1
Kikuchi city council member Report

福島ひでのり

みなさん、こんにちは。

福島ひでのりでございます。

去る5月20日の菊池市議会議員一般選挙では、知名度も少ない新人であったにもかかわらず、皆様から本当に多大なご支援のおかげをもちまして議会の場に立つ機会をいただきました。

あらためて、感謝申し上げます。

これからの４年間は、これまで培ってきた民間での経験を活かし、税金によって議員活動させていただいていることを肝に銘じて、菊池市のために、市民目線で邁進いたします。

今後ともご指導・ご支援のほどよろ
しくお願いいたします。

Profile

1961年 7月 菊池市七城町高田生まれ（57歳）

1979年 3月 七城小学校・中学校を経て、
鹿本高校卒業

1986年 4月 日本電子材料株式会社入社

2009年10月 慶応義塾大学経済学部入学

2012年 4月 日本電子材料株式会社韓国法人
(同和 JEM) 代表理事副社長

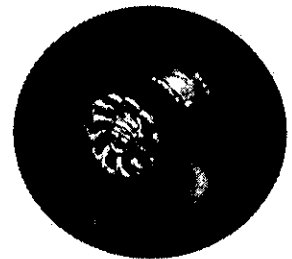
2018年 3月 日本電子材料株式会社退社

2018 年 5 月 菊池市議会一般選挙に出馬し、
初当選（1 期目）

平成 30 年 6 月 8 日に、初の臨時議会が行われ、議長・副議長および各常任委員会の構成が決定しました。

福島ひでのりは、福祉厚生常任委員会（福祉・環境・税務に関すること）に所属することになりました。

また、議会広報特別委員会、および熊本地震からの復旧・復興特別委員会の副委員長に選任いただきました。



購読者を募集します！

お知り合いの方で、「市政活動通信」を希望される方はお気軽にご連絡ください。喜んでお応えいたします。

連絡先

〒861-1357 熊本県菊池市七城町高田 640-1

TEL : 090-9076-1245

発行者：菊池市議会議員 福島 英徳

一般質問

議員個人が市長などに市政の執行状況や将来の方向性に関する報告や説明を求め、適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

第三セクターの方向性について

福島：第三セクターの設立目的についてお聞かせください。

経済部長：平成4年～7年にかけて農業および商工業振興の拠点とするために設置され、管理運営主体として官民共同の出資法人であります第三セクターがそれぞれ設立され運営しています。地域住民の所得向上や地域からの雇用促進、地域農産物の販売促進を行うことにより、地域の活性化を行うことにしています。

福島：その目的は達成したとお考えですか？

経済部長：4地域それぞれの特徴を活かしたものとなっており、生産された多種多様な農産物や物産品の販売が、物産館に確保できていることで生産者の所得向上と経営安定につながっております。生産者は自分が作った作物がお客様に喜んでもらえることに生きがいを感じている方も多く品質向上意識も年々高くなり、栽培技術や創意工夫も進んでいるようです。

地域活性化については、物産館や道の駅は地域住民の誇りであり、県内外から多くの方が訪れることで、地域観光や商業の活性化につながっているようです。

福島：4地域の物産館の過去10年間（平成20年～30年）の売り上げと損益について調べました。

経常利益では黒字決算になってはいるが、本業である営業損益で赤字決算の物産館が散見されます。本来、本業である営業損益で利益をだせる体制づくりが必要だと考えますが、本市の考えをお聞かせください。

経済部長：販売費および一般管理費の支出と雑収入の営業外収入により、経常利益が増加しています。営業利益を確保することが本来の目的であるため、そのような努力を各物産館は行うとのことでした。

福島：毎年年初には売上計画と損益計画を立てる際、売上を伸ばす方策や営業利益の設定等を十分に論議し、しっかりと利益を出す工夫を行い、株主配当を増やし、従業員の給料を上げ、生産者も儲かる経営努力が必要だと考えます。

次に、営業外収益の差についてお答えください。きくち観光物産館では、平成20年～27年度の7年間は100万円～180万円だった営業外収益が平成28年度からの3年間で20万円まで減っています。

また、メロンドームでは、平成20年～26年度に1,500万円前後だった営業外収益が、平成27年度は2,650万円、平成28年度には6,270万円まで増えています。

経済部長：第三セクターは独立法人のため、経営状況についての詳細はお答えできません。

福島：旧菊池市の生産者（出荷者）の方から、メロンドームに出荷する場合30%の手数料を徴収されるが、七城町の生産者（出荷者）の場合は10%程度とのこと。このことは事実なののでしょうか？

経済部長：出荷手数料を各物産館に確認したところ、地域内の生産者が出荷する農産物は、12%～15%
地域外の生産者が出荷する農産物は、17.25%～25%
農産物以外の加工品や菓子類は、20%～40%
とのことでした。

福島：物産館において菊池市は大株主です。設立当初は行政の手助けが必要だったと思われる物産館も、もう十分に自立できているのではないのでしょうか！

菊池市の生産者が菊池市の物産館に出荷する場合、手数料を統一するのが私は自然のように感じます。
第三セクターの物産館に関して、地域の特徴を活かした相乗効果がでる方策、出資比率の見直しも含めた菊池市が行うべき今後の方向性をお示しください。

市長：平成26年に菊池市が作成した行政改革大綱においても、組織の統合等を含め自主自立した運営の転換を図る方向感を出しております。

手数料の違いは独立した第三セクターであるため、例えばメロンドームに継続した取引を希望される場合は、出荷者協会に参加されることも可能です。会社は別々であってもお互いが連携して相乗効果を出すため、三セク社長会（協議会）を設置し共通の横断的なテーマについて話しています。



Focus

平成30年第三回菊池市議会定例会は、6月26日から7月13日までの18日間で開催されました。当初の一般会計予算に今回の補正予算として、1億165万円が追加され、菊池市の一般会計予算は、294億2465万円となりました。この予算が妥当なのか？無駄はないのか？これからは、しっかりとチェックしてまいります。

福祉民生常任委員会では、特別に老人ホーム「つまごめ荘」の2020年4月の民営化開始に向けた報告を受けました。計画（案）では2018年10月に移転先事業者選定委員会の設置、同年12月に公開開始となっていますので、移転先事業者選定委員会の選定には公平性が保たれているのをごらんから見定めたいと言います。



市政

菊池市政に民間企業での経験を！

意思決定・政策のチェックの場に
培った視点を活かします

活動通信

平成 30 年 9 月議会 vol.2
Kikuchi city council member Report

福島ひでのり

みなさん、こんにちは。

福島ひでのりでございます。

台風や地震による被害に遭われた方がおかれましては、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日でも早い復興を願っております。

菊池市議会議員としての活動も 4 か月が過ぎました。本会議においてもそうですが、議案に対する個々の案件ではなく、複数の案件を一括で採決されるときに、すべてに賛成もしくは反対ではない場合の意思表示をどのようにするべきか、戸惑うことも多々ございます。

これからはさらに、議会の使命として、執行機関の行財政の運営等が適法・適正に、かつ公平性が保たれているか、きちんと批判もできるように議会運営の知識を増やし、菊池市のために、市民目線で邁進いたします。

Profile

- 1961 年 7 月 菊池市七城町高田生まれ (57 歳)
- 1979 年 3 月 七城小学校・中学校を経て、
鹿本高校卒業
- 1986 年 4 月 日本電子材料株式会社入社
- 2009 年 10 月 慶応義塾大学経済学部入学
- 2012 年 4 月 日本電子材料株式会社韓国法人
(同和 JEM) 代表理事副社長
- 2018 年 3 月 日本電子材料株式会社退社
- 2018 年 5 月 菊池市議会一般選挙に出馬し、
初当選 (1 期目)

平成 30 年 9 月 15 日-16 日に、滋賀県の琵琶湖で、レガッタ (ボート) 競技の全国大会があり、結果は 16 艇中 15 位のブービーでした。生まれて初めてレガッタ競技を体験しました。それなりに体力には自信があったものの、腕で漕ぐのではなく脚力を上手く使うことを習い良い経験でした。

第27回全国市町村交流レガッタ 53 議員交流B



ご意見をお待ちしています！

購読者も募集しておりますので、お知り合いにご希望される方があれば、お気軽にご連絡ください。

連絡先

〒861-1357 熊本県菊池市七城町高田 640-1
TEL: 0968-24-3087 090-9076-1245 (携帯)
発行者: 菊池市議会議員 福島 英徳

市民の声を市政に活かす 一般質問

議員個人が、市政について疑問点をたずね提案し、改めたいこと・実現したいことに関する報告や説明を求め、市長や部長等が答弁します。答弁内容から、執行部が適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

健康推進まちづくりの 取り組みについて

福島：今回の質問内容に対しまして、誤解がないようにこれだけは先にお伝えいたします。

介護サービスを受けられることを否定するつもりは毛頭ありませんし、必要に応じて遠慮なく活用していただくべきだと思っています。

現在の介護保険制度は、必要と認められた方の介護を社会全体で支えあう仕組みであり、共助の制度であることはいうまでもありません。またご本人やご家族にとっては、とても助けになる制度でもあります。

中学生以下の完全医療費無料制度についても同様に、必要に応じて医療機関を遠慮なく利用していただくべきだと思っています。

質問の主旨にもどります。この介護制度は、支えあう仕組みで成り立っていますから、40歳からは何歳になっても保険料を納め続ける必要があります。

しかしながら、高齢者の方、例えば90歳になっても介護を必要とされない方はいらっしゃいます。そのような元気な高齢者の方も保険料を納められています。65歳以上の方の基準額は、年間78,000円です。

京都府では、平成24年から平成29年度まで、90歳になられ介護サービスを必要とされない方に、3万円の地域振興券を渡されていたとのことです。実際にそのような自治体もあります。

また、昨年12月から中学生以下を対象に、医療費の完全無料化が実施されました。子育て世代の方々にとっては、安心できる制度だと喜ばしく思います。

本市としての介護予防や予防健康への取り組みについてお聞かせください。

健康福祉部長：高齢者への取り組みは、健康の予防として地域の自治公民館等を活用した、100歳いきいき体操を行っています。これは、筋力の維持はもちろんのこと、からだの健康だけではなく、地域づくりの場・交流の場として、心の健康にも効果があると考えています。

福島：本市でも取り組まれている、初期段階での治療や予防接種、そして特定検診の受診率向上等、水際での予防が大切だと考えております。

「表彰されたい」、「報奨を受けたい」からといって、我慢や無理をすることは絶対に避けるべきですが、日頃から予防健康に取り組み、結果健康で元気な高齢者や子供たちに、ありがたい気持ちを伝えるためにも報奨制度ができればと思いますが、市長の考えをお聞かせください。

市長：……（答弁いただかず）

健康福祉部長：報奨制度ではありませんが、いきいき100歳体操に参加されている90歳以上の方々に長寿になる目標となることと尊敬の意も込めて表彰状を授与したところ、大変喜ばれたところです。また健康づくりポイント事業において、健康づくりや介護予防の面からもポイントを付与する取り組みを準備中です。ご質問とは直接関係はありませんが、3歳児検診時に、むし歯ゼロの児童を毎月「歯ッピーキッズ」で広報誌に載せています。

中学生以下の完全医療費無料化に拡充したばかりでもあり、まずは検証が必要だと考えています。

報奨制度に関してはいずれも考えてはいません。

菊池市への観光客をいかにして増やしていくか

福島：市長は常日頃、菊池市は宝の山だとおっしゃっています。

そこで、宝の山の菊池市に観光客をいかにして増やしていくか？

まず、菊池市の魅力は何だと思われるのかを、改めてお尋ねします。

次に、海外からの新規やりピータを増やす取り組みについてお尋ねします。

それらから、これまで菊池市の魅力を活かすために取り組まれてきたことと、その成果についてお示しください。

経済部長：日本名水百選の菊池渓谷、菊池一族の歴史や文化、日本名湯百選の菊池温泉、そして全国でも上位の豊富な農林畜産物が挙げられます。

熊本地震以降閉鎖していた菊池渓谷も、今年3月の再開以来例年以上に、癒しの観光スポットとして改めてその魅力を発信しています。

NHKの「西郷どん」にあやかり、ストーリーブック等でアピールすることにより、全国に30万人といわれる菊池性を名乗られるみなさまを中心に菊池ファンづくりに取り組んでいます。

海外からの新規・リピーター獲得のための取り組みとしては、インバウンドの拡大や熊本県・山鹿市・和水町で作っている県北観光協議会で、熊本空港を拠点として台湾をターゲットに誘致活動を行っています。

福島：菊池渓谷を観光目玉の一つとおっしゃいました。同感です。菊池渓谷への入谷者数は今年3月の再開以降、震災前(平成27年)に比べて20%増加しています。しかしながら、近場での駐車場確保が困難な状況において、本市としては駐車場拡張等のインフラ整備についてはどのようにお考えですか？

経済部長：菊池渓谷近隣の駐車場拡張は、阿蘇くじゅう国立公園でもあり、新たに設置するのは難しいため、通常は渓谷入口の第一駐車場と下流の第二駐車場を使用していますが、夏休みや紅葉の繁忙期は、入口から阿蘇方面に約1.5km離れた中央駐車場を開放して、そこからシャトルバスを利用してもらっています。

福島：近場で駐車場の拡張が難しいことはわかりました。しかし現状シャトルバスの運行状況に満足はできていないと思います。もっと頻繁に運行させるため駐車料金を普通車以下、現行の200円から500円に上げてでも利用者にストレスを与えない取り組みは急がれる課題だと考えます。

ここからは提案です。

海外からの宿泊者数は、震災前に比べると年間で2倍程度(2万人から4.2万人)に増えています。外国人労働者の方も平成29年10月末現在で、960名いらっしゃいます。このような海外からの観光客や研修生も含めた労働者が自国に帰った時、菊池市をPRしたいと思える環境をつくるべきだと考えます。海外の方や若い方の多くはSNSを活用して、インスタグラムにアップすることで、良さも悪さも拡散してくれます。

そのインスタグラムを活用したインスタ映えするスポット。これは菊池の魅力である、菊池渓谷であり、菊池温泉、菊池一族の歴史と文化、そして何といっても農林畜産物を核とした食文化を、もっとブラッシュアップして、海外も含めた全国規模での「インスタ映えコンテスト」を行うことで、菊池市を全国的にアピールするのはどうでしょうか！まずは菊池市を知ってもらう。認知度を上げる工夫が必要であり、現状行っている一方的な発信方法ではなく、参加型にすることが効果的です。

それには、地元の企業や団体からも協賛をいただき、官民共同で菊池市を活性化できればと思っています。

先月の8月18日と19日に、熊本県ボート協会主催のコッコファームカップレガッタが、竜門ダムで開催されて、テレビのニュースでも取り上げられていました。そこで大会冠の松岡社長は、「これを機に竜門ダムのレガッタ、そして菊池市の魅力を広めていきたい」とコメントされていました。

まだ埋まったままかもしれない、菊池市の宝(魅力)を菊池市内外の方々に掘り起こしていただく機会を設けませんか！その一つの手段として、先ほども申し上げた、海外も含めた全国規模のインスタ映えコンテストを、地元の企業や団体ともコラボレーションすれば、菊池市を全国にアピールできると思います。私は市長が日頃おっしゃっている宝の山には、そのポテンシャルが十分にあると思いますが、市長の考えをお聞かせください。

市長：菊池の良さはまさに自然にあると思っています。価値観も変わってきており、5、6年前から足元に眠っている宝を掘り起こすことで、中にいたら気づかないことを、気づかせることが大事であって、そのプロセスを踏んでいるところです。

ご提案のインスタ映えコンテストは時代に合っていると思いますし、参画者が若い世代に限る可能性もありますが、検討していきたいと思っています。

インバウンド ☞ 元々は「外から中に入り込む」という意味ですが、外国人の訪日旅行の意味で使われることが多いようです。

SNS ☞ Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の略で、人と人との交流を手助け・促進するためのインターネット上のサービスです。

インスタグラム ☞ SNSに含まれますが、他のSNSとの大きく違うポイントは、文章での情報ではなく写真や動画で自分が伝えたいことを表現するSNSです。



9月議会でのできごと

気になった一般質問！

福祉厚生委員会での提案！

みなさまにはあまり馴染みがないかもしれませんが、6月に発行された機関紙(月刊ポリシー発行)に、菊池市中央図書館の椅子購入に関する記事が掲載されました。指名競争入札の経緯や、落札後のずさんな菊池市の対処について、直接聞きたく当社に電話をしましたが、残念ながら不在で聞き取りはできませんでした。

記事が載った後も大して騒がれることもなかったため静観していたところ、9月定例議会で荒木崇之議員から菊池中央図書館の閲覧用いす購入に関して、厳しい一般質問が行われました。

金額の多少にかかわらず、議会はチェック機能を果たすのは義務であり、また執行部は市民が納得するような丁寧な説明が当然です。もしも瑕疵(かし)があるのであれば、謝る勇氣ももたなければなりません。

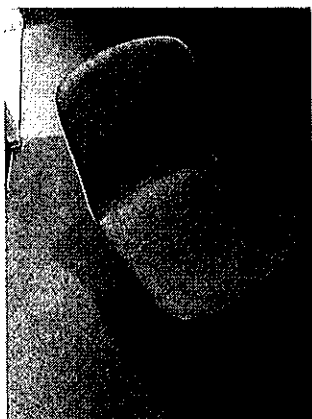
本議会での反省点として、議案第83号(平成29年度一般会計歳入歳出決算認定)で上記の図書館椅子に対する反対討議がありました。椅子購入に関しては同意見でしたが、同議案による別の反対討論には同意できなかったため、議案には賛成の立場をとったことです。もっと議会運営の知識を学び取り、きちんと意思表示を行えるよう努めてまいります。

- 1 入札は13社指名に対して9社が入札辞退で4社が応札
- 2 入札した会社は、指定された椅子(地場業者が独自に発注することが困難な外国製で、1社限定の特注)を納入できないばかりか、菊池市は元々同等品不可としながらも、代替椅子(価格は2割増)の納入を認めた。更には、その落札業者にその費用負担をさせないどころか、納期優先とのことで、空輸運賃まで支払っている。

一般質問で取り上げられた菊池市中央図書館の閲覧用いすはこちらです。



機会がございましたら、一脚10万円の閲覧用いすをご体験ください。



☆つまごめ荘の民営化に向けて、入所者が安心できる環境をつくるのが肝要です。

移譲先(社会福祉法人)選定には、公平性と透明性からも選定の評価基準や評価内容の公開は求めますが、移譲先事業者選定委員会の委員選定は慎重に行い、委員に対してはどこからも圧力がかかるといけないように求めています。

☆菊池市では、近隣の市町(合志市・菊陽町・大津町)にはない、すくすく子育て祝金制度があります。毎年1千万円強を支払われていますが、現状の10倍程度増やすことで、若い世代の方々が定住したいと思えるであろう提案をしました。

平成29年度の歳出額は、約337億円です。無駄とは言いきれませんが、削れる予算を探して祝金を今の10倍以上支給できるように取り組みます。



Focus

☆議案第92号については水道使用料の不納欠損141万6000円が計上されましたが、不納欠損する場合は議会に報告義務があると、経済建設委員より指摘されました。水道使用料の債権放棄の報告が後日議会へ報告されました。

各委員会においても、議案の不納欠損が多くみられました。特に私債権に関しましては、公共の不平等をなくすためにも注視いたします。

☆議案第95号では、工事請負契約の変更を追加議案とされました。平成30年4月23日に議決を経た、菊池市ふるさと創生市民広場(旧菊池グラウンド)再整備1期工事費用を、1千百万円以上も増やすといった内容です。

＊夜間歩行者安全のための照明費：330万円

＊グラウンドの芝の変更費：310万円

＊転落防止策：110万円

指名競争入札において、明らかに見積もりミスと考えることが、簡単に修正できる本市執行部のシステムに疑問が残りました。

☆議案第74号の菊池市営グラウンド条例の改正では、資料の添付不備がありました。委員からの指摘で訂正が行われたように、今議会では、執行部の不備が目立っていたように感じます。



市政

菊池市政に民間企業での経験を！

意思決定・政策のチェックの場に
培った視点を活かします

活動通信

平成 30 年 12 月議会 vol.3
Kikuchi city council member Report

福島ひでのり

新年明けましておめでとうございます
公職選挙法により選挙区内には年賀状
をお送りできなかったことをお詫び申し
上げます。

今年も菊池市の発展のため、議会にお
いて「是を是として認め、非を非として
反対し、公平的な立場」を貫くとともに、
亥年にちなんでイノベーション（変革・
改革）にも取り組んでまいります。

本年は、みなさまにとって素敵な一年
になりますことを、心より願っています。



Profile

- 1961 年 7 月 菊池市七城町高田生まれ（57 歳）
- 1979 年 3 月 七城小学校・中学校を経て、
鹿本高校卒業
- 1986 年 4 月 日本電子材料株式会社入社
- 2009 年 10 月 慶応義塾大学経済学部入学
- 2012 年 4 月 日本電子材料株式会社韓国法人
（同和 JEM）代表理事副社長
- 2018 年 3 月 日本電子材料株式会社退社
- 2018 年 5 月 菊池市議会一般選挙に出馬し、
初当選（1 期目）

平成 30 年 10 月 17 日 - 19 日に、福祉厚生
委員会の研修で新潟県の見附市と十日町市を
訪問しました。見附市では「スマートウェル
ネス」活動で「外出したくなる施設」や、「自
家用車に頼らずに暮らせる」まちづくりの一
環として、【デマンドタクシー】・タクシー車
両を使用し、決まった時刻に停留所で乗降で
きるサービスや、【コミュニティワゴン】・各
地域と見附地区をつなぐワゴン車。地域コミュ
ニティが連携して定期的に運行する公共交通
網があり、実際利用しましたが、利用されて
いる方も多く活気を感じました。菊池市の公
共交通網も、各地域内や各地域間をつなげ市
民だけではなく観光客にも利便性を与えるた
めの仕組み作りの必要性を感じました。

ご意見をお待ちしています！

購読者も募集しておりますので、お知り合いに
ご希望される方があれば、お気軽にご連絡ください。

連絡先

〒861-1357 熊本県菊池市七城町高田 640-1
TEL：0968-24-3087 090-9076-1245（携帯）
発行者：菊池市議会議員 福島 英徳

市民の声を市政に活かす 一般質問

議員個人が、市政について疑問点をたずね提案し、改めたいこと・実現したいことに関する報告や説明を求め、市長や部長等が答弁します。答弁内容から、執行部が適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

骨髄移植ドナー登録への取り組みについて

福島：日本国内で白血病・再生不良性貧血などの治療が困難な患者さんで、非血縁者間の骨髄移植や末梢血管細胞移植を必要とされている方は、毎年少なくとも2,000人と言われています。日本骨髄バンクに問い合わせたところ、血縁者だと兄弟姉妹では4分の1の確率で一致します。しかし親子では稀にしか一致せず、非血縁者（他人）間では、数百から数万分の1の確率でしか一致しないとのことでした。

現在のドナー登録者は全国で約49万人ですが、非血縁者で一致するのは県あたり年間1件から2件とのことでした。熊本県内のドナー登録者は、10月末現在6,951人で全国23番目です。そして県内では13人の患者さんが骨髄移植を待たれています。

菊池市内でのドナー登録者は、平成30年3月現在189名です。このような状況ですが、本市ではどのような啓発活動が行われているのかお聞かせください。

健康福祉部長：本市におきましては、より多くの方にドナー登録をしていただくため、骨髄移植について理解していただくことが重要と考えており、市役所や各支所、各公民館に啓発のための*リーフレットを置いたり、広報やホームページへ掲載し、献血時に周知を行っています。

福島：献血時に周知されているとのことですが、今年10月に市役所で行われた移動献血車による献血の際、骨髄バンク登録推進月間だったにもかかわらず、見向きもされない職員の方がいて、とても残念だったとある市民の方からお聞きしました。反対に女性職員の方からは、体重や比重が足りないため献血はできないけど骨髄バンク登録は可能ですかと言って積極的に登録された方もいらしたとお聞きしました。

全国の自治体がドナー登録への啓発として、どのような取り組みを行っているのかを調べてみました。目に留まったのは平成30年11月15日現在で、38

都府県426市区町村の自治体が行っている提供ドナーへの助成制度です。

熊本県では宇土市のみが助成を行っており、患者さんに骨髄移植をされた場合、一律10万円を助成する内容でした。平成26年から制度化され支払われた件数は5件（50万円）、少なくとも5年間で5人の尊い命を救った可能性があるわけです。

生きるチャンスを善意によって広げていく！

ドナー登録にあたっては、わずか2ccの採血で済みます。いきなり骨髄液の採取はありません。そして誤解してほしくないのは、仮に患者さんと完全一致しても骨髄を移植するかどうかは、最終的には本人と家族の判断に委ねられますので、拒否することも可能ということです。

本市としても啓発活動として、助成を行う効果は十分にあると思いますが、考えをお聞かせください。

健康福祉部長：骨髄移植ドナーへの助成については全国レベル考えることであり、本市では考えていません。

福島：全国レベルでとの答弁ですが、国や県の動向を注視しなくても、既に426の自治体が助成しているわけです。宇土市の制度であれば、年間に2名の方に助成したとしたら20万円です。この予算で尊い命を救えるとなるといかがでしょうか？

市長：熊本県市長会で平成29年に要望書を提出し、平成30年にも同様に提出しています。これは国レベルで対応するべきであり、状況を見守りたいと思っています。

福島：本市には20万円を予算化できないほど財政が厳しいのでしょうか？

市長：繰り返しますが、市長会としては国の制度としてお願いしている段階であり、提出した要望書に矛盾するため状況を見守りたいと思っています。

菊池市のイベント開催の あり方について

福島：庁内でイベントを抱えている課や室は全部で14。イベントの総数は90件。予算総合計が7,600万円余りです。イベントと申しまして部門も多岐にわたり範囲も広すぎるので、今回は「まつり」と「スポーツ大会」に関して質問いたします。

先ずは10月27日に行われた、七城ふるさとコスモス祭り・コスモスウォークラリーについてお尋ねします。参加者が減少傾向ともお聞きします。その要因として、コスモスの量と質が関係しているように感じます。大会前にコースを散策しましたが、冠にコスモスと謳っているにしては、はっきりいってお粗末なレベルでした。市内外からの参加者へ"おもてなし"の気持ちで運営すれば、もっと素敵なイベントになっていたことだと思います。

このような感じを受けましたが、今後の取り組みについて考えをお聞かせください。

経済部長：運営に関しましては実行委員会で協議・検討が行われています。集客の目的として今年から、ウォークラリーではチェックポイントを設けて特産物の提供をさせていただき取り組みを行いました。コスモスについては、今年は夏場の干ばつの影響もあり生育が遅れたようです。

福島：イベントを行うことは部門間の横断であり、各団体や市民との連携で盛り上げるものだと思います。11月21日に各団体と議会で行った*ワークショップ形式の意見交換会では、各団体からイベントが多すぎるなどの意見をたくさんいただきました。イベントは盛り上がる、盛り上げるものであって疲弊してはならないと思います。イベントの企画はどこで行われているのでしょうか？また、どのような手順を踏んで決定されているのかをお聞かせください。

教育部長：スポーツイベントに関しては、各種目団体等との連携で準備を始め、実施後は必ずアンケートをとり、実行委員会で反省会を行い次年度につなげていきます。

経済部長：菊池市長、区長会長、JA菊池理事、議員経験者等で構成されている実行委員会で、存続の見直し方針や課題・解決策を見つけています。

福島：そうそうたるメンバーで構成されている実行委員会のようですが、現状から想像するにとっても機能しているとは思えません。

次年度のイベント開催について存続か廃止かを決める、市民参加型の実行委員会を新たに設置するべきだと考えます。

そして、市職員を動員しなければならないイベントは極力なくす考えも必要ではないでしょうか。

一旦、現状のイベント数を半分ぐらいに減らし存続させるイベントの質を上げて、菊池のまつりやスポーツ大会の目玉を作るべきだと思います。

旭志で平成31年の元旦に行われる日本一早いマラソン大会。民間主導とのことですが、今後のイベントモデルとしても素晴らしい取り組みだと思います。

今後のイベント開催について、市長の考えをお聞かせください。

市長：市が携わっているまつりのひとつは、地域住民のふれあい交流。そして観光客を念頭に置いた集客による本市経済の活性化を目的としています。

毎回まつりの前後に、質の部分に対する見直しが行われており、各実行委員会等において企画段階では前年の反省、実施後も反省会を開いて集客の数等も含めて課題解決に取り組んでおられています。

数の問題については、平成17年の合併以降さまざまな局面で見直しがされ、今現在のまつりおよびイベントになっているわけです。ただし、市も一つになったわけで減らしたらどうかとの議論もあったようですが、旧自治体における地域の交流もあり、地域の方々の気持ちに寄り添って行う必要があります。

イベントによる疲弊の声があがるのは、ご負担が特定の人に集中しているからだと思うんですよ。そのような声は市役所職員からも長年聞いています。実態は職員の負担が多いことも多々ありますので、本来であればもう少し地域の人に入っていたideきたいと思います。また存続か廃止については地域の方がどのようにかかわろうとされているのかを活発に議論されて、そういった意見を率直に聞きたいと思っています。

*リーフレット ⇨ 宣伝・広告や案内・説明用に、1枚の用紙から作られ、2つ折りや3つ折りにされています。パンフレットは1枚の紙とは限らず、複数枚の紙を綴じて作成されています。

*ワークショップ ⇨ 参加者自らが積極的な意見交換や協働体験を通じて、まちづくりなどのコミュニティ活動における問題解決や合意形成の場としても多く活用されています。



平成 30 年 12 月定例会 市議会のできごと

短絡的な値上げには反対！

平成 30 年第四回菊池市議会定例会は、12 月 3 日から 12 月 21 日まで 19 日間開催されました。

今回の補正予算で、4 億 2,292 万円が追加され、一般会計予算の総額は 300 億円を超えました。

主な議案の中で条例の制定において、経済建設委員会に付託された議案第 99 号の温泉ドーム入場料値上げに対して、認めるわけにはいかず最終日の本会議で経済建設委員長報告の後、質疑および反対討論を行いました。

温泉ドームの入場料値上げ（330 円⇒380 円）に関して、執行部から提示された試算表では、現入場料では年間 630 万円の赤字とのことですが、積算根拠が乏しく判断基準とするにはあまりにもお粗末な試算表でした。仮にその試算表による赤字理由を認めたとしても、平成 29 年度の七城町振興公社（温泉ドームを含めた指定管理者）は黒字決算です。トータルは黒字でも一部門が赤字だからと安易に値上げしていいものでしょうか？民間企業では利益を出すためには、経費や購入費を含めたコストダウンを徹底的に行います。しかし、コストダウンへの取り組みは全く示されていないにも関わらず 50 円。率にして 15% の値上げです。

値上げ理由が短絡的で、消費税増税に伴う便乗値上げと捉えられても致し方ありませんが、残念ながら賛成 13、反対 6（議長を除く）の賛成多数で可決となりました。

納得できる説明がないにもかかわらず、これほど賛成者が多いのには驚きました。



なぜ百条委員会の設置に反対する？

菊池市中央図書館の椅子問題は、11 月の議会報告会でも市民の方々の関心が高いことがうかがえました。私としても経緯について執行部からの丁寧な説明がないまま、問題はないとの立場をとる姿勢には納得いきません。税金で購入している認識があまりにも希薄のように感じます。何の瑕疵（かし）もないのであれば、市民の方からの住民監査請求にもきちんと応えることができるでしょうが、監査結果と執行部の発言内容に大きな相違がある始末です。

今回、荒木崇之議員から百条委員会の設置を提案されました。執行部も議会も事実をはっきりさせる良い機会であるにも関わらず、本議会では賛成 4 反対 15（議長除く）で否決となりました。拒否する姿勢そのものに疑念を抱かざるを得ません。

1 百条委員会

地方自治法第 100 条に基づき、地方議会が設置し、自治体の長や議員の疑惑や不祥事の真相を究明する。通常の委員会よりも強い権限を持ち、調査対象の関係者に出頭を求めて聞き取りをしたり、証拠や記録の提出を要求したりすることができる。正当な理由なく証言を拒否したり、虚偽の証言をしたりした場合は、禁錮刑や罰金刑が科せられる。

出典（2017-12-26 朝日新聞 夕刊 1 総合）

訂正のご報告！

平成 30 年 11 月 19 日に七城公民館で行われた議会報告会において、菊池市中央図書館の椅子に対する市民の方からの質問に対して、総務文教常任委員長から「大津町でも 1 脚 10 万円の椅子を 30 脚購入している」との答弁がありました。その後、機関紙（月刊ポリシー 277 号）から指摘があり市議会でも調査したところ、大津町ではそのような椅子を購入された事実はないとのことでした。

委員長の誤った発言により、閲覧用椅子問題を紛らわす印象を与えかねず、市民の方に対しては議会の信頼を損ないかねない失態を反省するとともにお詫びいたします。

また、大津町に対しましては事実無根の発言により多大なご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。